

口腔分子生化学分野

A 欧文

A-a

1. Ohara-Nemoto Y, Shimoyama Y, Kimura S, Kon A, Haraga H, Nemoto TK: Asp- and Glu-specific novel dipeptidyl peptidase 11 of *Porphyromonas gingivalis* that ensures utilization of proteinaceous energy sources. J Biol Chem **286**:38115-38127, 2011 (IF:5.328)
2. Yamada S, Yanamoto S, Kawasaki G, Rokutanda S, Yonezawa H, Kawakita A, Nemoto TK. (2011) Overexpression of CRKII increases migration and invasive potential in oral squamous cell carcinoma. Cancer Lett. **303**, 84-91 ,2011(IF:4.864)

A-c

1. Tetsuo F, Ohara-Nemoto Y, Shimoyama Y, Kimura S, Nemoto TK: A novel Asp and Glu specific dipeptidyl peptidase from *Porphyromonas endodontalis*. APDSA 2011

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	3	0	0	5

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
根本孝幸・教授	連携会員	日本学術会議（第二部）
根本孝幸・教授	評議員	歯科基礎医学会
根本孝幸・教授	評議員	日本生化学会
根本孝幸・教授	評議員	臨床ストレス応答学会
根本孝幸・教授	Journal of Oral Biosciences (編集委員)	歯科基礎医学会
根本優子・准教授	評議員	歯科基礎医学会

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
根本孝幸・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) コラーゲン分解性プロテアーゼによる歯肉増殖病癒痕治療法の確立
根本優子・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) 細胞間接着を分解するグルタミン酸特異的プロテアーゼスーパーファミリの解析
根本優子・准教授	日本学術振興会	分担	基盤研究(C) SLPIによる歯肉上皮細胞の <i>P. gingivalis</i> 感染抑制作用

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
根本孝幸・教授 根本優子・准教授	組換えプロテアーゼの製造方法	2007年 3月21日	2008年 11月6日	2008-263960 (P2008-263960A)

その他

非常勤講師等

氏名・職	非常勤講師等（授業科目）	関係機関名
根本優子・准教授	非常勤講師（分子生物学）	シネ・サイエンス研究所
馬場友巳・助教	非常勤講師（生化学・口腔生化学）	長崎歯科衛生士専門学校
根本孝幸・教授	論文査読	J Oral Biosci